

1. 地域農業の振興と農畜産物の流通・販売対策

- ① 市場販売の取組み強化
 - ア 出荷報告を徹底し、市場への産地情報の提供
 - イ 良品質な農畜産物の安定供給に向け、生産部会と連携し圃場巡回や出荷前検査の実施
 - ウ 大口需要に対応した品目毎産地間連携（オール千葉）による、有利販売と物流コストの低減を目指す
 - エ 野菜価格安定対策事業への加入推進
- ② インショップ・中食、加工業務用野菜の取組み強化
 - ア 実需者ニーズに対応できる販売体制の構築
 - イ 周年出荷品目を拡大し産地ポジションの確保
- ③ 契約栽培品目の取扱い強化
 - ア 品質の向上（栽培講習会・圃場巡回）
 - イ 面積の拡大（新規取引先の確保）
- ④ 産地ブランドのPR・販促活動の強化
 - ア JAホームページ、テレビ、ラジオなど、多様なメディアの活用とインターネットを活用したPR活動の実施
 - イ 農産物フェアや催事等に参加し販促活動を実施
- ⑤ 「地産・地消」産直センターの取扱い拡大
 - ア 情報ネットシステムを活用した、野菜補充体制の構築
 - イ 講習会の実施（栽培技術・規格・品質・年間出荷計画）
- ⑥ 少量品目数のグループ化
 - ア 品目・出荷量、出荷時期の把握（有利販売に繋げる）
- ⑦ コストの低減
 - ア 予約共同購入によるコスト削減、販売体制を強化し流通コストの低減に繋げる
- ⑧ 農薬事故・農業施設整備
 - ア 食品衛生法による出荷制限や自然災害などによる施設被害など突発的な損害・災害に備えた対策を講じる

2. 食の「安全・安心」と環境に優しい農業生産に向けた取組み

- ① 生産履歴の記帳指導
 - ア 全ての農産物に対して生産履歴の記帳を指導
- ② ちばエコ認証及びGAP（農業生産工程管理）
 - ア ちばエコ農産物の取扱い拡大
 - イ GAPの普及（消費者が求める農産物の生産）
- ③ 農産物の衛生管理指導
 - ア 野菜の衛生管理（栽培から出荷まで）講習会の開催
 - イ 出荷施設、運送関係者も含めた衛生管理の指導

3. 高齢化支援、担い手の育成、農地利用集積への取組み

- ① 高齢者が農業に携わっていける営農支援
 - ア 地域の担い手農業者と連携した高齢者への営農支援
- ② 不耕作、遊休農地対策
 - ア 都市部農地利用として、市民農園、体験農園として活用支援
 - イ 担い手への働きかけによる農地利用集積
 - ウ 農作業受委託サポート体制を構築し遊休農地の解消
- ③ 担い手・新規就農者の規模拡大
 - ア 関係機関と連携した営農支援や農地利用アンケート等を基に農地利用集積を推進

4. 環境保全型農業の推進、農作業時の安全対策

- ① 廃ポリ、廃ビニール等農業廃棄物の回収及び適正処理
- ② 登録外農薬の回収、使用済み容器の回収と適正処理の指導
- ③ 循環型農業
 - ア 資源リサイクルの一環として、循環型農業の取組み強化
- ④ 農作業安全対策
 - ア 農機具作業等安全指導講習会等の実施

5. 食農・食育活動

- ① JA食農教育活動方針を策定し食育を推進
 - ア 学校給食等で地場産農産物を活用した試食会の開催
- ② 富里市と連携し体験学習への参加
 - ア 行政、学校、各部会と連携し体験学習を支援



6. 6次産業へ向けた取組み

- ① 直売所を活用した手作り漬物、加工品等の開発
 - ア 地元野菜を使用した惣菜、漬物等の付加価値を高めた加工農畜産物の開発
 - イ 6次産業を取り入れた企業、直売所等の先進事例の視察等を実施して6次産業型商品の開発を目指す

7. 施設整備への取組み

- ① 集出荷場・予冷施設・機械整備
 - ア 集出荷場の施設整備・予冷施設の整備
 - イ 営農支援対策として機械・施設の整備
- ② 産直センター施設・加工施設の整備

